



稲作情報 第5号

(生育状況、水管理、穂肥、カメムシ対策)

JA夢みなみ(すかがわ岩瀬地区・あぶくま石川地区)、県中農林事務所須賀川農業普及所

令和7年6月25日～

令和7年7月22日

1 気象庁発表 東北地方発表 1ヶ月予報 (6月21日～7月20日までの見通し)

天候予報(6月19日発表)によると、天気は平年に比べ曇りや雨の日が少ない見込みです。平均気温は高い見込み、降水量はほぼ平年並、日照時間は平年並か多い見込みです。

※熱中症に注意！のどが渇いていなくても、定期的に水分・塩分をとりましょう。気温が高い時間帯は作業を行わないようにしましょう。体調不良を感じる前に日陰など涼しい場所に避難して体を冷やし、水分と塩分を摂りましょう。

2 生育状況

生育ステージは概ね平年並みです。草丈は平年より長く、茎数は平年よりも多い傾向です(表1)。

表1 生育調査結果(6月20日調査)

品種・場所 移植日	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色 (SPAD値)	品種・場所 移植日	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色 (SPAD値)
コシヒカリ 須賀川市 長沼 5/3	本年	45.3	610	38.6	コシヒカリ 石川町 5/2	本年	49.4	610	41.6
	前年	44.7	730	41.9		前年	45.7	492	41.0
	平年	44.7	586	42.9		平年	44.0	495	37.9
	平年差・比	101	104	-4.3		平年差・比	112	123	3.7
コシヒカリ 須賀川市 岩瀬 5/3	本年	49.4	491	40.6	チヨニシキ 平田村 5/15	本年	38.1	285	40.9
	前年	44.2	366	44.5		前年	39.2	433	42.8
	平年	40.7	342	41.5		平年	36.9	288	38.6
	平年差・比	121	144	-0.9		平年差・比	103	99	2.3

※平年値は前5カ年の平均値

表2 生育ステージの目安(農業総合センター(郡山市), 5/15 移植)

品種	年次	幼穂形成始期		出穂期
		幼穂長1~2mm	50%の穂が出穂	
コシヒカリ	2024	7/14		8/5
	平年	7/22		8/11
ひとめぼれ	2024	7/8		7/30
	平年	7/14		8/3
天のつぶ	2024	7/10		8/1
	平年	7/14		8/5

※平年値は2019～2023年の5カ年の平均値

近年は高温の影響で、いずれの品種も生育が平年よりも数日程度早まっている傾向にあるため、生育状況を注意深く確認しましょう。

3 中干しから出穂期までの水管理

- 表3を目安に目標茎数に到達したら、中干しを始めましょう。
- 表2を目安に幼穂形成始期までには中干しを終わらせましょう。
- 中干し終了の目安は、田の土の表面に幅1cm くらいの亀裂が入った頃です。
- 溝切りをすると、中干しの効果が高くなります(中干し以降の水管理が容易・根張り向上・増収効果等)。

表3 中干し開始の1株あたり茎数の目安

目標茎数(本/m ²)	400			450		
品種	コシヒカリ等			ひとめぼれ等		
坪あたり株数(株)	60	50	45	60	50	45
1株あたり茎数(本)	22	26	27	25	30	33

○中干し後に湛水状態を続けると、根腐れを起こすため、中干し後の初めは土を湿らす程度の走り水とし、3～5日かけて間断かんがいに移行しましょう(図1)。

○幼穂形成始期以降に低温が予想される場合は、深水管理をし、保温に努めましょう。

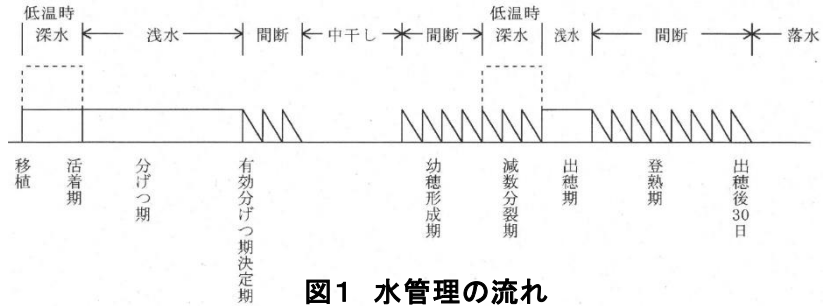


図1 水管理の流れ

4 穂肥(基肥一発肥料を使っていない場合)

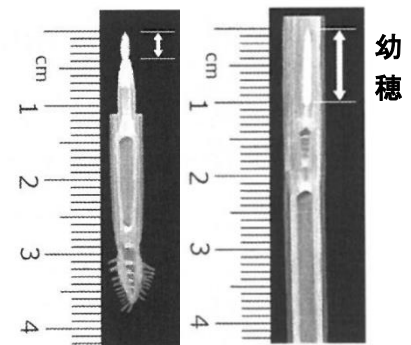
- 幼穂長は出穂までの日数と密接な関係にあります。
- 穂肥を行う時期は幼穂長から判断する必要があります(右図: 幼穂長の調べ方参照)。
- 品種によって、穂肥を行う時期が異なりますので、表4を目安に穂肥を行きましょう。
- ※基肥一発肥料を使っている場合は追肥は原則行いません。出穂 10 日前に葉の色が著しく薄い場合のみ、窒素成分で 1～2 kg/10a の追肥を行きましょう。

表4 幼穂長と出穂までの日数の関係の目安

幼穂長(mm)	出穂前(日)	
1	25	天のつぶ、里山のつぶ、ひとめぼれ等の穂肥の時期 施用量: 窒素成分で 2kg/10a
2	21	
10	18	コシヒカリの穂肥の時期 施用量: 窒素成分で 1.5～2kg/10a
20	15	
80	12	

幼穂長の調べ方

- ①生育の中庸な株から、草丈の最も高い茎を根を付けたまま取る
 - ②カッターなどで根元から上へ慎重に切る
- ※幼穂長には、ばらつきがあるため、1筆から5本程度見ると良い。



5 斑点米カメムシ類対策～草刈りと薬剤防除の徹底を～

対策のポイント①～草刈り～

- 水稻の出穂 10 日前頃(7月20日頃)までに草刈りを終わらせましょう。
- ※出穂 10 日前以降の草刈りは、水田内にカメムシを追い込むことになるため控えてください。

対策のポイント②～薬剤防除～

- 粒剤は大型のカメムシに対して防除効果が劣ることがあるので、液剤や粉剤を使用しましょう。
- 粒剤を使用する場合は、穂揃期～乳熟期に湛水状態で散布し、7日以上止水してください。その後多発が予想される場合は、液剤や粉剤により追加防除を行きましょう。
- 液剤や粉剤による防除は、カメムシの種類によって防除の適期が異なります(下図参照)。

1回目の薬剤防除の適期は、カメムシの種類で違います

ほ場や周辺に多いカメムシの種類を見て、防除時期を決めましょう。

<p>ホソハリカメムシ、クモヘリカメムシ</p> <p>9～11mm</p> <p>ホソハリカメムシ</p> <p>クモヘリカメムシ</p>	<p>出穂期～穂揃期</p> <p>8～9割が出穂した頃</p>	<p>アカスジカスミカメ、アカヒゲホソミドリカスミカメ</p> <p>5mm</p> <p>6mm</p> <p>アカスジカスミカメ</p> <p>アカヒゲホソミドリカスミカメ</p>	<p>乳熟期 (出穂期の7～10日後)</p> <p>穂の先端が傾き始めた頃</p>
--	----------------------------------	--	--

2回目の薬剤防除の適期は、1回目の7～10日後です

農業危害防止運動実施中(6月10日から9月10日)です。

農薬を使用する前に、ラベルの確認と周辺への配慮及び飛散防止対策の徹底をお願いします。

県中農林事務所須賀川農業普及所
電話(0248)-75-2180

ご不明の点は、JA夢みなみ、須賀川農業普及所にお問い合わせください
次回の発行予定日は令和7年7月23日(水)です。